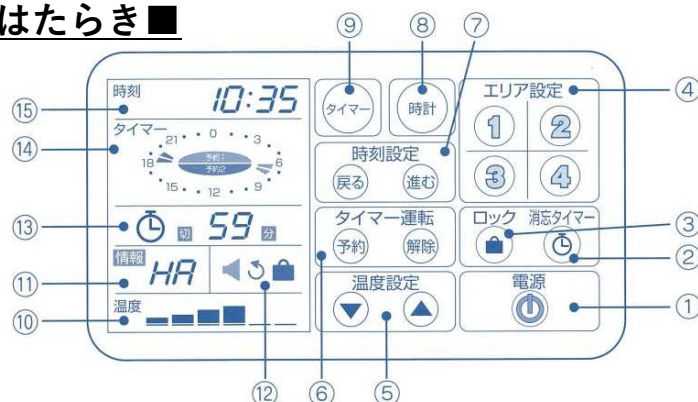


簡易取扱説明書 Mシリーズ 床暖房コントローラ

■各部の名称とはたらき■



操作音あり：▲長押し
操作音なし：▼長押し

★コントローラは、静電容量方式タッチパネルを採用。表示はフラットパネルです。
基本的に機能をONする場合（又は温度設定、時計設定等で数値を大きくする場合）は、ドレミ音が上がり、機能をOFFする場合（温度設定、時計設定等で数値を小さくする場合）は、ドレミ音が下がります。この操作音は、鳴らない設定も可能です。

★カラー液晶は、いずれかのボタンをタッチすると液晶のバックライトが一時的に点灯します。
この状態になって操作を受け付けます。

バックライトは、操作後約10秒経過すると消灯し、モノクロの待機状態になります。

※タッチ操作：指の腹で軽くタッチ（押し込むと反応が鈍くなります）

①運転パネル

<タッチ操作>

床暖房の電源を入れるボタン。運転中は、緑色に点灯します。不具合が生じた際は、5回ビープ音が鳴り、赤色に点滅しますので、販売店、代理店、又はメーカーまで連絡をお願いします。

②消し忘れ防止タイマー

<操作は長押し>

1～24時間内で、消し忘れの簡易タイマーが設定可能。

③チャイルドロックパネル

<操作は長押し>

子供等による、いたずら・誤操作を防止するための安全機能装置です。チャイルドロックの状態では、有効キーはチャイルドロック解除キーのみです。

④エリア選択パネル

<タッチ操作>

お部屋を部分的に暖めたり、消したりするときに使用します。運転パネルをONにすると、エリアボタンが点灯します。部分暖房を行う際（不要エリアを運転しない）には、当該エリアパネルを再度タッチすると、消えます。
※運転状態のときのみ選択可

⑤温度設定パネル

<タッチ操作>

温度設定を弱～強の6段階で設定できます。操作確定音の設定・非設定も行うことができます。

⑥タイマー運転設定パネル

<タッチ操作>

タイマーの予約、解除を行うときに使用します。

⑦時刻設定パネル

<操作は長押し>

24時間表示方式で時刻の設定やタイマー時刻の設定に使用します。

⑧時計設定パネル

<操作は長押し>

現在時刻の設定、変更を使用します。

⑨タイマー設定パネル

<操作は長押し>

タイマー予約、消去（全解除等）に使用します。

⑩温度表示インジケータ

現在設定されている温度設定状態を弱～強の6段階で液晶ディスプレイに表示します。

⑪情報表示部

【HA】ホームオートメーション対応機能が本体に内蔵されている場合に表示します。

【点検】

機器の点検が必要な場合に、点検番号と共に表示されます（回復可能な要点検時）。この場合は、ブレーカを1度落として30秒程待ち、その後再度ブレーカを上げて下さい。再発する場合は、販売店、又はメーカーに連絡をお願いします。

⑫アイコン表示部

機器の設定状態を液晶ディスプレイに表示します



← チャイルドロック状態の有無

← 停電復元の有無を表示

操作音の有無を表示

⑬消し忘れ防止タイマー表示部

設定すると、🕒 が点灯し、切り表示と残り時間を表示します。1時間未満になると、表示は分表示になります。停止1分前になるとチャイムが鳴ります。

⑭タイマー予約表示部

タイマー予約（2回分）の時間を表示するとともに、予約の有無（一時解除）を表示します。

⑮時刻表示部

現在時刻の表示とタイマー予約時には、

【入】 【切】 の表示と合わせて、タイマー予約時間を設定できます。確定されている場合は点灯し、確定されていない場合は点滅します。

■運転の入／切■

運転する

<タッチ操作>



電源アイコンにタッチすると、メロディ音（♪ドレミファソ♪）とともに運転が開始され、緑色に点灯します。エリアランプも青色に点灯。

運転を停止する

<タッチ操作>



電源アイコンにタッチすると、メロディ音（♪ソファミレド♪）とともに、緑色が消灯し、運転が停止します。

※電源が入ってなくても、時刻の設定、タイマー予約の設定／解除はできます。

※運転の入／切パネルは、タイマー時刻を設定していても、最優先となります。

※【故障】の際は、ピープ音が5回鳴り、運転（入／切）が赤点滅を繰り返します。

⇒この場合は、お買い上げの販売店・代理店・メーカーまで、故障番号とともに連絡をお願いします。
（床暖房は停止状態になり、使用できなくなります）

■チャイルドロック機能■

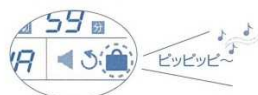
※チャイルドロックは、床暖房用ブレーカをリセットしても解除できません

設定する

<操作は長押し>



鍵アイコンを長押しすると、メロディ音が鳴り、アイコン表示部に鍵アイコンが表示されます。

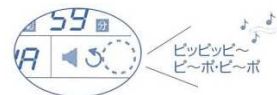


解除する

<操作は長押し>



鍵アイコンを長押しすると、メロディ音が鳴り、アイコン表示部の鍵アイコンが消えます。



※お子様や高齢者による誤設定・誤動作・いたずら等の防止のために、コントローラの操作機能をロックすることができます。

※チャイルドロック設定時は、チャイルドロック機能の設定パネルのみが有効になり、それ以外のキー受付をロックします。

■時計の時刻合わせ■

※時計時刻は24時間表示です

1.時計パネルを長押し



あらかじめ設定されている時刻が点滅します。



2.時刻を設定する <タッチまたは長押し>



「戻る」「進む」パネルにタッチし、時間を設定してください。

※時間は1分単位で変わりますが、長押しすると、15分単位で変わります。

※長押しすると、一時的に停止することがありますが、この場合は、一度手を離し、再度タッチしてください。
（故障ではありません）

3.設定完了 <タッチ操作>



設定が完了したら、再度時計パネルにタッチして、「時刻」を確定します。確定すると、時計は点滅から点灯状態になります。

（注）時計は、絶対精度を保証するものではありませんので、タイマー予約設定の目安として、ご使用ください。

■タイマー予約設定■

タイマー予約設定を行えば、毎日決まった時間に床暖房の運転をON/OFFすることができます。

タイマー予約 1、2 を設定すれば、1 日最大 2 回機能させることが可能です。

(入のみ、切のみの設定はできません。開始時刻・終了時刻の設定が必要になります。)

1. タイマーパネルを長押し



時刻表示が点滅し、同時に「タイマー予約 1」「入」が点滅します。

※タイマー予約がされていない場合、「—:—」と表示されますが、タイマー予約がされている場合は、開始の時刻が点滅します。



2. タイマー予約運転開始時間を設定する <タッチまたは長押し>



「進む」「戻る」をタッチすると、時刻“00:00”から時刻が進んでいきます。この時、タイマー表示バーの目盛りも進んでいきます。

※パネルにタッチすると1分単位で変わりますが、長押しすると15分単位で変わります。
※既にタイマー予約されている場合は、開始時刻が点滅しますので、「進む」「戻る」で調整ください。

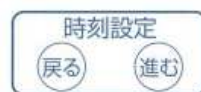


3. タイマー予約開始時間の確定 <タッチ操作>



入時刻を確定するには、タイマー運転の「予約」をタッチします。

4. タイマー予約停止時間を設定する <タッチ操作>



3で入時刻が確定すると、「切」時刻が点滅しますので、同様の方法で、「進む」「戻る」をタッチし、「予約」パネルで確定します。

※タイマー予約 1 の設定が終了すると、タイマー予約 2 の設定モードに移行します。
タイマー予約 2 が確定すると、現在時刻表示に戻ります。

5. タイマー予約 2 を設定する場合も、同様に入時刻・切時刻を設定します。

※タイマー予約 2 が不要な場合は、タイマー予約 2 のアイコン（半月形）と「入」が点滅しているときに、タイマー運転「解除」を行うと、現在時刻表示に戻ります。

■タイマー予約の解除（消去）■

a. 全タイマー予約を一時的に解除する場合 <タッチ操作>



「解除」パネルにタッチすると、設定されているタイマー予約は、一時的に解除されます。この時設定されているタイマー予約時刻は、メモリーには残っています。再度「予約」にタッチすると、タイマー運転が予約されます。

b. 設定内容を全て消去する場合 <タッチまたは長押し※> ※ 製造時期により異なります

・タイマー予約 1 のみ消去



「タイマー」を“タッチまたは長押し”すると、タイマー予約 1 アイコン（半月形）が点滅しますので、タイマー運転の「解除」をタッチすると、タイマー予約 1 が消去されます。

※この際、引き続きタイマー予約 2 も点滅しますが、タイマー運転の「予約」を 2 回タッチすれば、タイマー予約 2 は解除されません。

・タイマー予約 2 のみ消去

「タイマー」を“タッチまたは長押し”すると、タイマー予約 1 アイコン（半月形）が点滅しますが、タイマー運転の「予約」を 2 回タッチすると、タイマー予約 2 アイコンが点滅しますので、「解除」をタッチし、タイマー 2 を消去します。

※タイマー予約 2 のみが予約されている場合は、タイマー予約 1 アイコンが点滅しているときに、「解除」をタッチすると、タイマー予約 2 アイコンの点滅が始まります。

■故障かな？と思ったとき■

万一、床（フローリング等）やコントローラで異臭（焦げ臭い）や異音（爆発音やスパーク音）がした場合には、直ちに床暖房用ブレーカを分電盤部で切り、販売店、またはメーカーに連絡し、点検を受けてください。そのままの継続使用は、お客様の身体・財産に損害を与えることがあり、大変危険です。

※コントローラは、開閉素子として、リレーを搭載しているため、回路に電気を流す際に、若干の動作音が生じますが、故障ではありません。（この音は周期的に発生します）

症状	調べる所	対応方法
電源が入らない	・床暖房用ブレーカが切れていませんか？ ・床暖房用ブレーカが入っている場合 ・チャイルドロックがかかっていませんか？	⇒床暖房用ブレーカを入れて下さい。 ⇒床暖房用ブレーカを入れ直して下さい。 (この場合は、ブレーカを一度落として30秒待ち、再度ブレーカを上げて下さい) ⇒チャイルドロックを解除して下さい。
暖かくない	・タイマー予約時間外ではありませんか？ ・消し忘れ防止機能が設定されていませんか？ ・エリア設定パネル(青色)が消えていませんか？ ・情報表示部に「点検」とエラー番号が表示されていませんか？	⇒予約時間を確認して下さい。 ⇒解除して下さい。 ⇒エリア設定を行って下さい。 ⇒エラー番号を控え、床暖房用ブレーカを入れ直して下さい。再発する場合は、販売店またはメーカーに連絡ください。
ブレーカが作動する	・主幹（電流制限器）ブレーカが作動する場合 ・床暖房用ブレーカ及び漏電ブレーカが作動する場合	⇒電気工事店に連絡し、点検を受けて下さい。 ⇒販売店またはメーカーに連絡し、点検を受けて下さい。
情報表示部に“点検”“エラー番号”が表示される	・コントローラの点検確認、または故障対応が必要な可能性があります。 ・エラー番号：501・504が表示される ・エラー番号：上記番号以外が表示される	⇒エラー番号を控え、床暖房用ブレーカを入れ直して下さい。再発する場合は、販売店またはメーカーに連絡ください。 ⇒床暖房専用ブレーカを入れ直して下さい。再発する場合は、販売店またはメーカーに連絡をお願いします。 ⇒販売店またはメーカーに連絡をお願いします。
タッチ操作ができない	・チャイルドロックがかかっていませんか？	⇒解除してください。
バックライトが消えない	・電源パネルのON/OFFをお試しください。	⇒液晶画面をきれいな布等で拭いてから、床暖房用ブレーカを入れ直して、30秒ほど触らずにお待ちください。

**※その他、不具合を感じた場合は、床暖房用ブレーカを入れ直して下さい。
(この場合は、ブレーカを一度落として30秒待ち、再度ブレーカを上げて下さい)**

再発する場合は、販売店またはメーカーに連絡をお願いします。

※情報表示部に、表示が出た際は点検依頼の前に、エラー番号がある場合は控えていただき、床暖房用ブレーカの入り切りをお試しください。現代の電気機器（家電機器）の普及は、我々の生活を快適にする一方、目に見えない信号により機器が干渉を受ける場合があります。ブレーカリセットで一時的な動作不安定が回復する場合があります。物理的な故障であれば一般的には直りませんので、点検・コントローラ交換が必要となります。

※床暖房の上に、ラグやカーペットを敷くと、熱がこもって十分に温まらないことがありますので、ご使用はお控えください。